

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通じて、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。</p> <p>(3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>	<p>①授業内で小テストを行い、家庭での学習課題を出すことで、復習の定着を図る。</p> <p>②ICT 機器や補助教材を効果的に活用し、単語や熟語、文法の定着を図る。</p> <p>③長期休業明けにスプリングコンテストを行う。発信語彙を書くことができるように着実な定着を図る。</p>	<p>①教科書本文の扱いは、音声によるインプットを大切にしながら大まかな内容理解から始め、細部まで理解ができるように授業を行う。</p> <p>②授業の内外で教室英語を日常化し、英語に慣れ親しませる。</p> <p>③既習事項を用いた会話場面を意図的に設定し、流暢性や正確性を向上させる。</p> <p>④教科書本文内容を自分の言葉で話す Story Retelling の活動を継続的に行い、即興性や表現力を養う。</p>	<p>①評価の観点を事前に示し、生徒が意欲や目標をもって課題に取り組むようにする。</p> <p>②ALT との授業の中で生きた英語を身に付けさせるために様々な表現活動を行う。</p> <p>③生徒が自信を持って学習課題に取り組めるように、ヒントを提示して活動させる。</p>	<p>①パフォーマンステストや定期考査において、振り返りの機会を設定し、個に応じたフィードバックを心がける。</p> <p>②振り返りシートを活用し、生徒の学習に対する粘り強さや調整力を明確にし、次の単元に進めるように工夫する。</p>

◎単元（1～数十時間の学習内容のまとめ）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。
 (L) = 聞く、(R) = 読む、(SI) = 話す（やり取り）、(SP) = 話す（発表）、(W) = 書く

月	単元・教材	ICTとの関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Unit1 School Life Around The World	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	9	・受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that～の構文について正確に理解している。(L/R/SI/SP/W)	・日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事から、その国の学校生活の様子を読み取り、適切に理解している。(R) ・外国の学校の様子について印象に残ったことを伝えるために、読んだ記事の内容と自分の意見を適切に発表している。(SP)	・学校紹介の記事を読んで、印象に残ったことなどを積極的にメモしている。(R) ・積極的に自分の意見を伝えたり、友達の意見を聞いたりしようとしている。(SP)
5	Daily Life1 ディスカッション		2	・受け身の文やI think~, would like to ~などの言い方を正確に理解している。(L) ・話し合いから、それぞれの意見や最終的な結論を聞き取ることができる。(L)	・受け身の文やI think~, would like to ~の表現について理解している。(SI/SP)	・それぞれの理由を聞き取ってメモしている。(L/W)
	Unit2 Our School Trip		8	・現在完了形の「完了」や「経験」の用法について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことなどを聞き取り、適切に理解し、適切な表現を使って伝えあっている。(L/SP)	・おすすめの場所やそこでしたことなどを聞き取ったり伝えたりするとともに、友達から詳しい情報が得られるように質問しようとしている。(L/SP)
6	Daily Life2 留守番電話		1	・電話での特有な表現や現在完了、let+人+動詞の原形などについて正確に理解している。(L/SI)	・電話での特有な表現や現在完了、let+人+動詞の原形などの表現について理解している。(SI/SP)	・友達の意見を聞きメモをしている。(L/W) ・友達の発表について感じたことを積極的に伝えようとしている。(SI)

	Unit3 Lesson From Hiroshima	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	9	・現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is~ (for 人) +to+動詞の原形の構文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・ピースボランティアの西村さんのことを知るために、手記から西村さんの経験や心情などを読み取り、適切に理解している。(R) ・自分の考えや感想を友達に伝えるために、考えや感想を整理して、その理由といっしょに適切に発表している。(SP)	・西村さんの経験や心情を積極的に読み取ろうとしている。(R) ・友達の発表のよいところを積極的に見つけようとしている。(SP)
	Active Grammar1		1	・現在完了形や現在完了進行形の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。(R/SI)	・現在完了形や現在完了進行形の文について理解している。(SI/SP)	・現在完了形の意味を確かめようとしている。(W)
7	Let' s Read1 From the Diary of Kawamoto Itsuyoshi		4	・接続詞 when, after や受け身の文や不定詞の副詞的用法などを正確に理解している。(R) ・日記を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。(R)	・戦争中の中学生の考えや生活の様子を知るために、日記を読んで出来事や気持ちを読み取り、内容を適切に理解している。(R) ・自分との類似点、共通点や筆者について想像したことを適切に伝え合っている。(SI)	・戦争中の中学生の考えや生活の様子を積極的に知ろうとしている。(R) ・日記を読んで感じたことを積極的に友達と伝え合おうとしている。(SI)
	World Tour1 Living With Animals		1	・現在完了形や数の言い方などについて正確に理解している。(L) ・絶滅危惧種の現状やその原因についての説明を聞いて、絶滅危惧種の数などの情報を正確に聞き取ることができる。(L)	・自分の予想が当たっているかどうか確かめるために、絶滅危惧種の現状やその原因についての情報を聞き取り、適切に理解している。(L)	・絶滅の危機にある動物を守るためにどんなことができるか考えて、友達と話し合おうとしている。(L)
	You Can Do It!1		2	・町の歴史についての説明から、過去と現在の違いなどを聞き取ることができる。(L) ・過去の町の様子を現在の町と比べるなどして話すことができる。(SP) ・未来のことや自分の考えなどを話すことができる。(SP)	・町博士が話し忘れたことが何かを知るために、町の歴史についての説明から情報を聞き取り、適切に理解している。(L) ・過去と現在の町の相違点を伝えるために、写真を比べて気づいたことを適切な表現を使って発表している。(SP) ・50年後の町の変化について予想したことを伝えるために、自分の考えを整理して、適切な表現を使って発表している。(SP)	・町博士が話し忘れたことが何かを知るために、町の歴史についての説明から情報を聞き取ろうとしている。(L) ・積極的に過去と現在の町の写真を比べて相違点を見つけようとしている。(SP) ・50年後の町の変化について、自分の意見を積極的に友達に伝えようとしている。(L)
9	Unit4 AI Technology and Language		10	・関係代名詞 which, who, that が主語となる構文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・投稿文のどれが登場人物の意見に近いかわかるために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取り、適切に理解している。(R) ・投稿文についての感想や意見を伝えるために、自分の意見を整理し、理由や例とともに文章の組み立てを考えて書いている。(W)	・投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取ろうとしている。(R) ・自分の意見を整理して、理由や例とともに文章を組み立てて書こうとしている。(W)
10	Let' s Read2 Robots Make Dreams Come True		4	・関係代名詞や受け身の文、let/help+人+動詞の原形、It is~ (for 人) +to+動詞の原形などの構文について正確に理解している。(R)	・現代社会におけるロボットの活躍の様子について知るために、説明文の要旨を読み取り、適切に理解している。(R) ・ロボットを必要としている人たちやその人たちに役立つロボットについて、自分の考えを述べている。(SI)	・ロボットが誰にどのように役立っているかを積極的に知ろうとしている。(R) ・積極的にロボットについて友達と話し合おうとしている。(SI)
	Daily Life3 ポスター		1	・関係代名詞 that が主語となる文を正確に理解している。(R) ・ポスターを読んで、呼びかけていることを理解し、必要な情報を読み取ることができる。(R)	・ポスターを読んで、必要な情報を読み取り友達に適切な表現を使って伝え合っている。(SI)	・英語で学校行事に関するポスターを作ろうとしている。(W)

10 11	Unit5 Plastic Waste	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	10	・関係代名詞 which, that が目的語となる文や後置修飾について理解している。(L/R/SI/SP/W)	・正しい順序でつなげるために、プレゼンテーションの記事を読んで、話の流れを読み取っている。(R) ・お互いの考えを知り合うために、プレゼンテーションの記事を読んで感じたことや考えたことを適切な表現を使って伝え合っている。(SI)	・プレゼンテーションの記事を読んで、話の流れを考えようとしている。(R) ・自分の感想や考えを積極的に友達に伝えようとしている。(SI)
	Daily Life 4 ニュース		1	・関係代名詞 that, which や現在完了形、現在完了進行形、It is~ (for 人) +to+動詞の原形の構文などについて正確に理解している。(L/SP) ・参加者が述べた意見を説明することができる。(SP)	・会議の3人の参加者の意見について、感想や意見を話し合っている。(SI)	・ニュースを聞いてメモを取っている。(L/W)
11 12	Unit6 The Chorus Contest		8	・動詞の~ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・どの絵のことを説明しているかを知るために、絵の説明を聞いて適切に内容を理解している。(L) ・自分がどの動物になっているかを当ててもらうために、絵の場面にふさわしいセリフを考えて、適切な表現を使ってクイズを出し合っている。(SI)	・積極的に絵の説明を聞いて、どの絵のことを説明しているか考えようとしている。(L) ・絵の場面にふさわしいセリフを積極的に考えようとしている。(SI)
	Active Grammar2		2	・後置修飾の使用場面、意味、文を正確に理解している。(R/W) ・後置修飾を使って自分のことを伝える文を書くことができる。(W)	・Unit4.5.6のストーリーを読んで、名詞に後ろから説明を追加している表現がある文を見つけ、意見を出し合っている。(SI)	・積極的に英語と日本語を比較して、名詞に説明を加えるときの表現の違いについて考え、伝えようとしている。(W/SI)
12	You Can Do It!2		2	・2人の生徒の提案を読んで、賛否の立場を決め、その理由を整理することができる。(R)	・提案に対する賛否を決めるために、2人の生徒の提案とその理由を読み取り、適切に理解している。(R) ・提案に対する自分の意見を伝えるために、賛否の立場をはっきりさせて、その理由を適切な表現を使って伝えている。(SP)	・積極的に2人の生徒の提案とその理由を読み取り、賛否を判断しようとしている。(R) ・友達に納得してもらえるように、自分の意見とその理由を伝えようとしている。(SP)
	Unit7 Tina's Speech		8	・疑問文+to+動詞の原形や If...の仮定法の構文について正確に理解している。(L/R/SI/SP/W)	・話し手が一番伝えたいことを知るために、スピーチを聞いて適切に理解している。(L) ・「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、適切な表現を使ってスピーチしている。(SP)	・スピーチを聞いて、話し手が一番伝えたいことを捉えようとする。(L) ・スピーチの内容が友達に伝わるように、声の大きさや発音、イントネーション、アイコンタクトなどに配慮している。(SP)
	World Tour2 How Do We Live?		1	・If...の仮定法や間接疑問文の構文などを適切に理解している。(R) ・世界を100人の村に例えた文章から、様々な情報を読み取ることができる。(R)	・友達と話し合うために、文章を読んで気になった部分や驚いた部分に線を引き、自分の感想や考えを持っている。(R)	・世界の現状や未来について友達と積極的に話し合おうとしている。(R)
	Let's Read3 Changing the World		4	・関係代名詞、動詞の~ing 形による後置修飾、間接疑問文、疑問詞+to+動詞の原形、If...の仮定法の構文などを正確に理解している。(R)	・話し手の主張を知るために、スピーチを読んで内容を適切に理解している。(R) ・スピーチで共感できる部分と共感できない部分について、適切な表現を使って自分の考えを伝え合っている。(SI)	・話し手が一番伝えたいことは何か考えながら、スピーチを読もうとしている。(R) ・積極的にお互いの考えを伝え合おうとしている。(SI)

1	Unit8 Goodbye, Tina	年間を通じてパソコン、タブレットを用い、デジタル教科書やその他ソフトを活用して授業を行う。	8	・I wish…の仮定法の構文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・書き手が一番伝えたいことを知るために、大切な人に宛てた手紙の内容を読み取り、適切に理解している。(R) ・大切な人に宛てて自分の気持ちを伝えるために、適切な表現を使って手紙を書いている。(W)	・手紙を読んで、書き手の気持ちを考えようとしている。(R) ・自分の気持ちを伝えるのにふさわしい表現を探そうとしている。(W)
1 ~ 2	3年間の復習	生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	15	・すでに学習した内容を総合的に活用しながら、いろいろな問題を解くことができる。	・すでに学習した内容を総合的に活用しながら、いろいろな問題の解き方について考察し、説明することができる。	・すでに学習した内容を総合的に活用しながら、いろいろな問題に取り組もうとしている。
3	Let's Read More1 The Runner Wearing Number 67		3	・受け身の文、比較表現、過去分詞による後置修飾、間接疑問文などを正確に理解している。(R)	・カルナナンダ選手の思いを知るために、エピソードを読んで内容を適切に理解している。(R)	・カルナナンダ選手が娘に伝えたかったことを自分の言葉でまとめようとしている。(R)
	Let's Read More2 Visas for 6.000 Lives		3	・受け身の文や現在完了形、現在完了進行形、If…の仮定法の構文などについて正確に理解している。(R)	・杉原千畝の行動とその時の思いを知るために、伝記を読んで適切に内容を理解している。(R)	・伝記を読んで、杉原千畝の思いを考えようとしている。(R)
	Let's Read More3 The Adventure of Tom Sawyer		3	・不定詞の副詞的用法や形容詞的用法、let+人+動詞の原形、疑問詞+to+動詞の原形などについて正確に理解している。(R)	・話の面白さを味わうために、物語を読んで適切に内容を理解している。(R)	・トムが発見した人間行動の法則について、積極的に友達と話し合おうとしている。(R)
	You Can Do It!3		2	・正確な表現を使い、好きな単語を折り込んだ詩を作ることができる。(W)	・書き手の気持ちや表現の工夫を知るために、単語を折り込んだ詩を読んで内容を理解している。(R) ・3年間を締めくくる言葉にするために、好きな言葉を折り込んで、適切な表現を使って詩を書いている。(W)	・単語を折り込んだ詩から、書き手の気持ちや表現の工夫を読み取ろうとしている。(R) ・3年間を締めくくる言葉としてふさわしい詩を作ろうとしている。(W)
4 ~ 3	Unit 1~8 Story Retelling		18	・教師による教科書本文の内容に関する発話を聞いて、新出英文法を用いながら自分の言葉で伝える方法について理解している。(L) (SP)	・教科書の本文内容を、自分の言葉で聞き手に伝えるように話すことができる。(SP) ・教科書の本文内容を、自分の言葉で聞き手に伝えるように書くことができる。(W)	・他者が話している様々な表現を聞く、次の自分のスピーキング活動に生かそうとしている。(L) (SP) ・他者が書いた英文を読んで、自分の英作文に生かそうとしている。(W)
評価材および評価方法				○定期考査 ○英作文 ○文法解説シート ○質問に対する応答 ○発表（スピーチ、スピーキングテスト等）の発表原稿	○定期考査 ○英作文 ○作品の制作・表現 ○発表（スピーチ、スピーキングテスト等）の表現力	○振り返りシート ○レポート ○授業中の取組姿勢 ○発話を続けようとする態度 ○課題に対する取り組み